

### 【事業所における自己評価総括表】

○事業所名	キッズガーデン追浜教室		
○保護者評価実施期	2026年 2月24 日	～	2026年 3月 8日
○保護者評価有効回	(対象者数)	28	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	2026年 2月 25日	～	
○従業者評価有効回	(対象者数)	8	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 14日		
○分析結果			
	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちが毎回楽しく通所してきてくれること	毎日朝のミーティング時や送迎後にその日の出来事などを報告し合うことにより、それぞれのお子さまの特性や得手不得手を理解するようにしている。	・ミーティング内容を簡易記録化し、全職員が共有しやすい仕組みを整える ・お子さまの成功体験を言語化し、保護者様へのフィードバックする機会を増やす
2	飽きないように様々なプログラムを用意していること	週ごとにプログラムのテーマを決め、その中身も前回、前々回を踏まえて改善したりテーマが重ならないように会議で話し合っ決めてるようにしている。	・お子さまや保護者様の興味アンケートなどを行い、テーマ選定の幅を広げる
3	経験豊富な保育士が複数人在籍しており、療育や制作、歌など柔軟にいろいろな対応できること	年齢幅広く、経験の豊富な保育士が採用で来ている。それぞれが得意分野を生かしてお子さまの対応、療育を行えるよう互いに声の掛け合いをするようにしている	スタッフの得意分野を明確にした”スキルマップ”を制作し、役割分担を最適化する。
	事業所の弱み(※) だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者懇親会などご家庭間の交流の機会がまだ持っていないところ。	・送迎時間や利用しやすい時間をご家庭ごとに異なり、会の日程を決めづらい	・保護者様アンケートで「参加しやすい時間帯、形式」を把握し、無理のない形で実施を企画する。 ・年に数回親子でのイベント(制作展示会、写真スライド会など)を企画してみる。
2	送迎時間の重複や職員の配置の兼ね合いでお子さまの受け入れの制限が必要なところ。	・下校時間の集中 ・運転者の確保の難しさ	・送迎ルート・時間の再編 ・送迎専任スタッフの検討
3	教室内が細かく分かれた部屋になっているので、広い面積を使っの遊びがづらい	・物理的な間取りの制約のため	・活動内容に応じたゾーニングを見直し、動線や広さを改善する。